

スポーツブーメラン

1. 用具

エアダンサー = 重さ 35g、翼の長さが中心より 17 cmあります。

2. 競技種目

アキュラシー（正確さ）種目

正確に投げた地点に戻す、唯一キャッチしない種目です。

ファストキャッチ種目

連続して投げて、5回キャッチするまでの時間を競います。

M T A種目（滞空時間）

投げた瞬間からキャッチするまでの時間を競います。

オージーラウンド種目

遠くまで飛ばし、正確に戻し、キャッチする競技です。

トリックキャッチ種目

当たり前前にキャッチするのではなく、片手・背中・足の下など色々なキャッチを競います。

この他にも、いくつかの競技種目があります。



エアダンサー

3. 取り扱い方法（右利きの場合）

ブーメランのチューニング

まず、ブーメランの表と裏を確認しましょう。ブーメランの丸い面が表、平らな面が裏です。次に、3枚の翼をひねり、反らしてください。このひねり、反らし加減で翼に揚力が生まれブーメランが手元に戻ってきます。投げながら徐々に調節しましょう。



ブーメランの持ち方

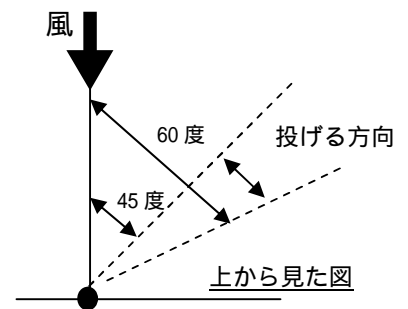
右手で握りこぶしを作り、親指だけを開いてください。その開いた親指を人さし指の間にブーメランの先端を挟んで持ちましょう。



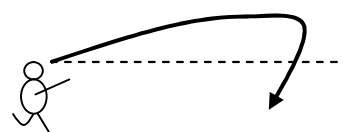
ブーメランの投げ方

ブーメランは、必ず立てて投げてください。ブーメランを投げるときは、手首のスナップで回転を与えるように目線の高さに投げます。正しく立てて投げたブーメランは揚力の働きで自分のところへ戻ってきます。ブーメランは横で投げないでください。横で投げると揚力が上に働きブーメランは上昇した後急降下し墜落します。

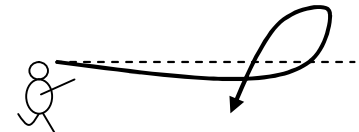
屋外で投げるときは、風上に向かって右 45 度～60 度の方向に投げると、風に乗って左前方から水平に戻ってくるので、簡単にキャッチすることができます。



目線の高さで投げる



× 高く投げると急降下



× 低く投げると急上昇急降下

4 . マナー

十分な広さで、近くに建物・電柱・木などの障害物がない場所で行いましょう。

近くに人がいるときは、十分に離れてから投げましょう。

急上昇したり、急降下したりして危険ですので、ブーメランを横にして投げないようにしましょう。

複数で行うときは、一度に何人も投げずに、1人ずつ投げましょう。

ブーメランが飛んでいる間は、ブーメランに注意を払いましょう。

投げる際は、風上・風下の関係をとらないようにしましょう。

風の強いときはやめましょう。